

切手のいらない手紙

平成 25 年 3 月 8 日



耐震工事がはじまった松平高校。平成 25 年度は、校舎の耐震工事を行います。平成 25 年度の前半は、音楽室等は使えません。教員の車もグラウンドに駐車します。部活動のみなさん、ご協力願います。

～～～今回は、名城大学理工学部メカトロニクス工学科に合格した生徒の話を掲載します。～～～

Q 1 組以外のクラスから、一般入試で、しかも理系の大学に合格した例はほとんどなかったと記憶しますが、どうして、進学に進路を変更したのでしょうか？

A 2 年の時に、担任の先生と相談をしたところ、就職は難しいといわれ、2 年の 9 月に進路を進学に決めました。

Q それにしても、物理も化学も数学もほとんどの教科で、受験のための授業もなしでよく決心しましたね。

A はい。父親が物理を履修していると思いこんでいまして、参考書を買ってきてくれたのです。その、「これでわかる、物理」という本を読んでいたら、興味がわきました。すべての自然現象を数式で表すことができるというところに魅力を感じました。

Q 本当に、それだけで物理が好きになったのでしょうか？

A もう一つのきっかけは「プレステ 3」です。過去を変えるゲームがありまして、その中に物理でいう「量子力学」がでてきたのです。それがおもしろくて、興味をもちました。

Q ゲームから進路を決めたのですか！でも、独学でさぞかし大変だったのでは？

A はい、それはもう先生方のお陰です。毎日わからない数学の問題を解説してくださったり、物理などは、ネットでよい参考書を選んでがんばりました！毎日 4 時間、夏は 7 時間くらいは勉強したと思います。

Q 名城と愛工大と大同に合格ですか。よくやりましたね。将来は、何をしたいのでしょうか？

A 力学が好きなので、私はロボットを作りたいと考えています。なめらかに動くロボットを！



※ 巴川の中州にある弁財天です。